

農学国際専攻
修士課程（一般選抜、社会人特別選抜） 入試案内

この入試案内は、令和8(2026)年度東京大学大学院農学生命科学研究科修士課程学生募集要項を補足するものである。

<A日程>

1. 出願期間

令和7(2025)年6月18日(水)10時から6月24日(火)17時

出願にあたっては、募集要項を熟読すること。

2. 筆記試験

(1) 外国語(英語)

原則として、TOEFL-iBTまたはTOEFL-iBT Home Editionの公式スコアを提出すること。やむを得ない場合は、TOEFL-Essentialsのスコアも認める。どのような場合がやむを得ない場合に相当するのか、個別の問い合わせには応じない。提出方法は募集要項「7. 外国語(英語)試験について」を参照のこと。

(2) 専門科目

2科目を選択すること。すなわち、出願時に、1) 国際水産開発学、2) 国際動物資源科学、3) 国際植物資源科学、4) 国際植物材料科学、5) 国際森林環境学、6) 新機能植物開発学、7) 国際農業開発学、8) 国際環境経済学、9) 国際情報農学の9科目の中から、第1志望とする専門分野を1科目と、10) 国際開発に関する小論文を1科目の、計2科目を選択すること。

試験はオンラインによる筆記形式(日本語または英語で出題)で実施する。出願時に、希望する出題言語(日本語または英語)を選択すること。

3. 口述試験

口述試験の詳細については、7月上旬にメールで送付する受験者心得または専攻からのメール連絡で通知する。

4. 試験期日

筆記試験：令和7(2025)年8月7日(木)

口述試験：令和7(2025)年8月8日(金)

具体的な日時、実施方法その他の詳細は、令和7(2025)年7月上旬にメールで送付する受験者心得で通知する。

5. 提出書類

提出書類は、募集要項「10. 提出書類」に従い、ア～オ、キ及びクを提出すること。

6. 10月入学

本専攻は10月入学を実施しない。

7. その他

(1) Web出願システム入力の際の注意事項

①指定された欄をすべて入力すること。未入力の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。

②志望専門分野及び志望指導教員名は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ第3志望まで、専門分野と教員名を入力すること。同じ専門分野の別の教員を第2、第3志望として入力してもよい。第2、第3志望がない場合は、入力しなくてよい。

なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じた場合は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を更新するので、出願前に最新版を確認すること。

③専門科目欄には受験する科目名を合計2科目、必ず、正確に入力すること。未入力の場合は、出願書類不備として取り扱う。

④履歴事項は大学卒業（見込み）までを入力すること。また、社会人特別選抜出願者は職歴を入力すること。

⑤学歴について、飛び級等の学歴がある場合または日本以外の国での教育歴がある場合は出願前に入力方法を農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）へ問い合わせること。

(2) 出願前に必ず第1志望の教員へ連絡を取り、出願の承諾を得ること。

(3) 過去問題の入手先は、研究科ホームページまたは募集要項内の案内を参照すること。

(4) 本専攻の入学試験に関する不明な点は、農学国際専攻（募集要項「各専攻のお問い合わせ先」参照）に問い合わせること。

(5) 本研究科入学試験については、募集要項及び本入試案内を熟読すること。出願にあたり不明な点は、予め農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）まで、余裕を持って問い合わせること。

<B日程>

1. 出願期間

令和7(2025)年11月20日(木)10時から11月26日(水)17時
出願にあたっては、募集要項を熟読すること。

2. 書類選考

(1) 外国語(英語)

原則として、TOEFL-iBTまたはTOEFL-iBT Home Editionの公式スコアを提出すること。
やむを得ない場合は、TOEFL-Essentialsのスコアも認める。どのような場合がやむを得ない場合に相当するのか、個別の問い合わせには応じない。提出方法は募集要項「7. 外国語(英語)試験について」を参照のこと。

(2) 専門科目

アドミッション方式(応募申請書、成績証明書等に基づいて評価)で実施する。書類審査段階において事前選抜を行う可能性がある。

3. 口述試験

令和8(2026)年1月29日(木)に実施する。

口述試験に関する具体的な時刻その他の詳細は、令和8(2026)年1月上旬にメールで送付する受験者心得または専攻からのメール連絡で通知する。

口述試験に先立って、TOEFLスコアを含む提出書類に基づく事前選抜を行う可能性がある。その場合、事前選抜を通過した者のみを対象に口述試験に関する詳細を通知する。また、事前選抜結果に関する個別の問い合わせには応じないので、注意すること。

事前選抜で不合格となった場合も、検定料は返金しない。

4. 提出書類

提出書類は、募集要項「10. 提出書類」に従い、ア～オ、キ、ク及びコを提出すること。「コ専攻が提出を求める書類」は以下の表の書類を出願時に提出すること。

応募申請書	・ B日程出願者のみ提出すること ・ 本研究科ホームページ (https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html) からダウンロードした所定様式に記入し、Web出願システムにPDFをアップロードすること
受入承諾書	・ B日程出願者のみ提出すること ・ 本研究科ホームページ (https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html) からダウンロードした所定様式に記入し、Web出願システムにPDFをアップロードすること

5. 10月入学

本専攻は10月入学を実施しない。

6. その他

(1) Web出願システム入力の際の注意事項

- ①指定された欄をすべて入力すること。未入力の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。
 - ②志望専門分野及び志望指導教員名は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ必ず第1志望のみ、専門分野と教員名を入力すること。第2、第3志望は空欄とすること。
なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じた場合は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を更新するので、出願前に最新版を確認すること。
 - ③専門科目欄に選択する科目名は空欄のままでよい。
 - ④履歴事項は大学卒業（見込み）までを入力すること。また、社会人特別選抜出願者は職歴を入力すること。
 - ⑤学歴について、飛び級等の学歴がある場合または日本以外の国での教育歴がある場合は出願前に入力方法を農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）へ問い合わせること。
- (2) 出願前に必ず第1志望の教員へ連絡を取り、出願の承諾を得ること。
 - (3) 過去問題の入手先は、研究科ホームページまたは募集要項内の案内を参照すること。
 - (4) 本専攻の入学試験に関する不明な点は、農学国際専攻（募集要項「各専攻のお問い合わせ先」参照）に問い合わせること。
 - (5) 本研究科入学試験については、募集要項及び本入試案内を熟読すること。出願にあたり不明な点は、予め農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）まで、余裕を持って問い合わせること。